

可児工高

# 同窓会報

生徒用特別版

2022年7月1日号

## ◎本日7月1日は、「可児工業高校」60年目の創立記念日です！

皆さん、「1学期期末テスト」お疲れ様でした。ほっと一息つくことができますね。さて、実は本日は、我が校の創立記念日なのです。本来なら、大々的にイベントを行って祝うべき時なのですが、テスト最終日であることやコロナ禍が続いていることもあり、実施することは叶いませんでした。

しかしながら、せっかくの記念日です。紙面だけではありますが、母校を少し知る機会としてみてはどうでしょうか？ミニ情報をまとめてみましたので、ぜひご一読ください。



〔写真：(左)創立当時の校舎・(右上)正門前・(右下)旧体育館〕

左側の写真は創立当時の校舎です。左から工場棟（現在は北実習棟）、実習棟、本館の順に並んでおり、現在とレイアウトは同じです。ただ、体育館がまだありません！右下の写真は創立3年目に完成した旧体育館（場所は同じ位置）です。右上の写真は創立当時の玄関前です。道も舗装されておらず、周辺に家も疎らでした。少し寂しい感じがしますね。

## ◎知っていますか？「可児工業高校」豆知識！

### （その1）校章のデザイン

これは知っている人も多いのではないかと思います。「入学のしおり」でも紹介されていましたね。可児市広見の身隠山古墳から出土した鏡をヒントに八咫（やた）の鏡を基本図形に昭和38年2月に現在の校章が制定されたのです。毎朝始業前に流れている校歌の歌詞にも「み～かくしやまの空晴れて～」と出てきますよね！



〔写真：身隠山古墳〕

## (その2)校訓の不思議



〔写真：校訓石碑〕

我が校の校訓は「責任・信頼・協力」であることは誰もが知っているとおりにですが、意外にも校訓ができたのは創立当初ではなく、創立30周年に併せて、生徒・職員の公募からできたのです。

職業高校である本校で、技術を学ぶと共に、人として民主主義を学び、社会人として自立できる力を身につけてほしいという願いからできたものなのです。

ところで、左の写真は校訓の石碑ですが、校内のどこにあるかご存じですか？正門付近にありますので一度ご覧下さい。

## (その3)本館 玄関屋根上のシンボルモニュメント

本館玄関の上にあるモニュメント。名前があることを知っていますか？名前は「峻英(しゅんえい)」といいます。ステンレス製のとがった柱3本に円盤3枚が組み合わさったモニュメントになっていますが、これは校訓である「責任・信頼・協力」を表現しています。校訓ができた時と同じく、デザインも命名も公募で選ばれたものです。平成6年に披露され、新聞でも紹介されています。素晴らしいモニュメントですね！



〔写真：可児エシンボルモニュメント「峻英」〕

◎同窓会ホームページを閲覧しよう！

<http://www.ctlc.ne.jp/~kaniko-doso/kaiho.html>



あなたは、同窓会のホームページがあることを知っていますか？こんな素敵なイラストのトップページがお出迎えます。ぜひ閲覧してみてください。スマホでも、もちろん閲覧できます。母校の発展に力になれるよう日々協力している様子を知っていただけたと思います。お知りおきください！

ではこれにて同窓会報生徒用特別版を閉じます。ここまで付き合ってくれてありがとうございました。ぜひ、同窓会ホームページで再びお目にかかれることを楽しみにしています。閲覧してね！

<編集・発行：同窓会(広報部)>